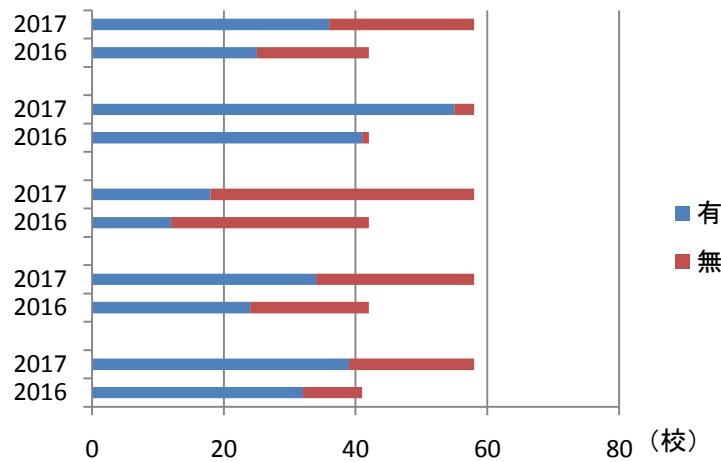


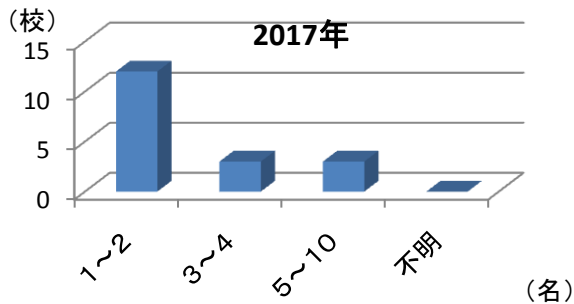
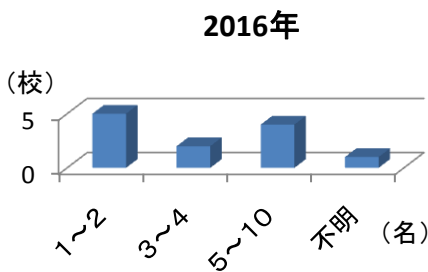
6、アンケート調査結果

(1) 国際交流センターに関するアンケート調査 (2017年7月実施)

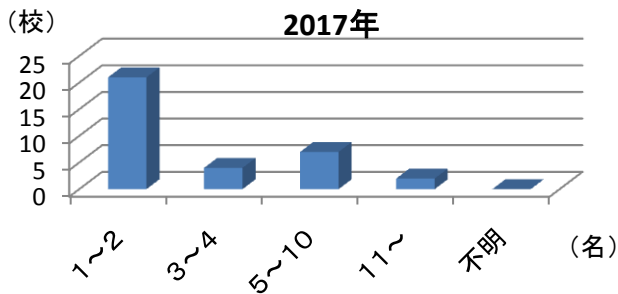
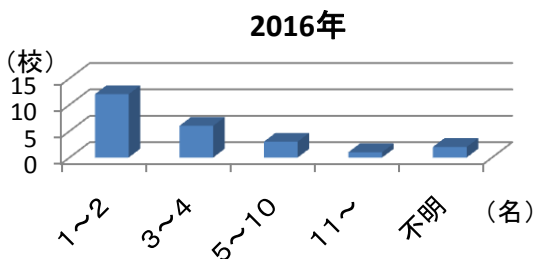
- 1: 国際医学交流センターはありますか？
(全学部)
- 2: 国際交流委員会はありますか？(全学部)
- 3: 専任の教員はいますか？
- 4: 専任の事務員はいますか？
- 5: 年度予算はありますか？



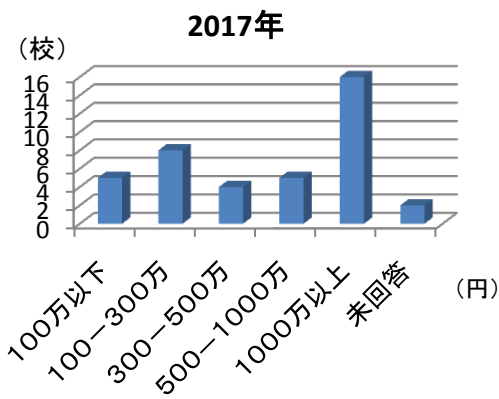
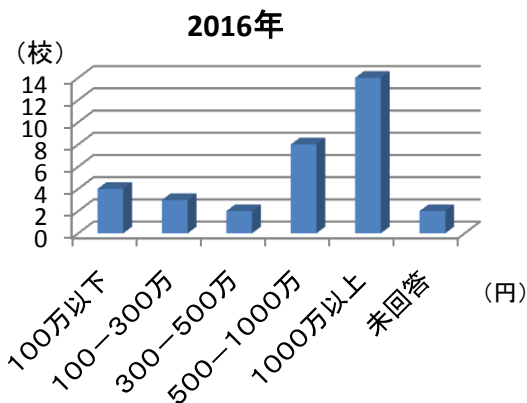
3': 3にて、いるとお答えの施設 専任の教員は何名ですか？



4': 4にて、いるとお答えの施設 専任の事務員は何名ですか？



5': 5にて、あるとお答えの施設 予算はどのくらいですか？



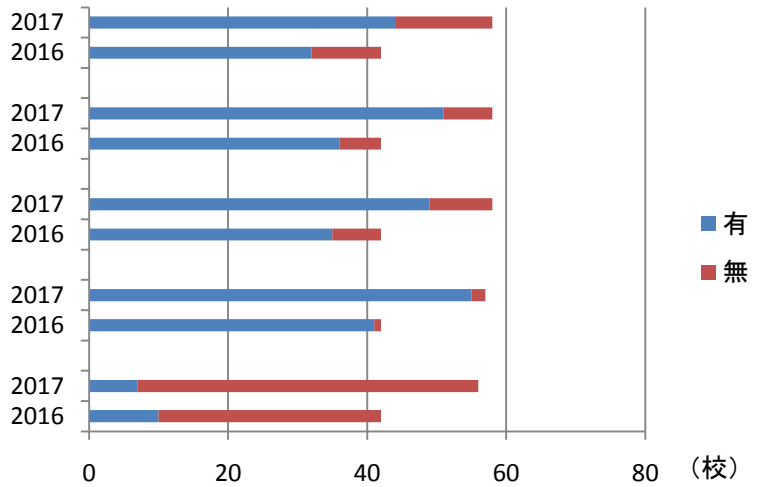
7: 医学生の留学生は毎年きますか？

8: 大学院生の留学生は毎年きますか？

9: 留学生の宿泊施設はありますか？
(全学部)

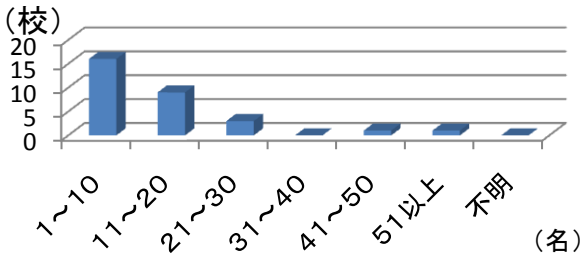
10: 外国大学と連携していますか？

11: ハワイ大学での教育コースに
参加していますか？

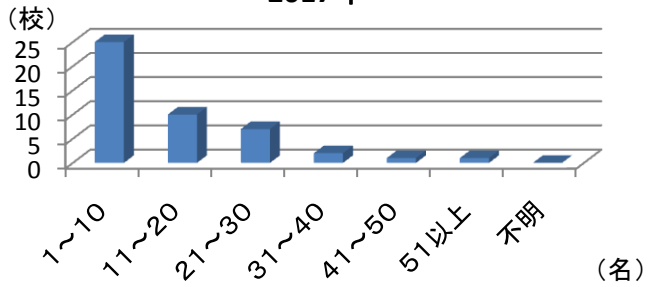


7': 医学生の留学生は毎年何人きますか？

2016年

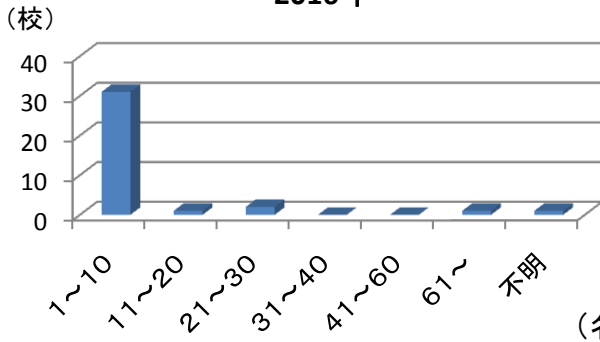


2017年

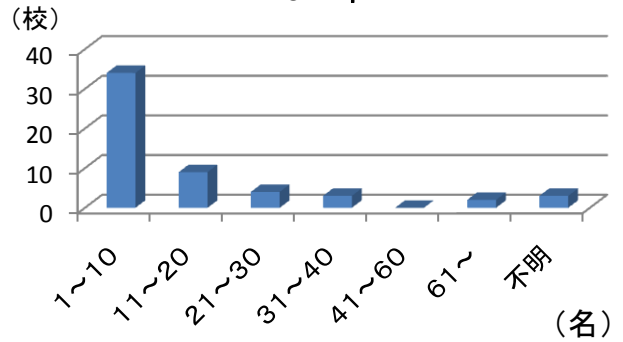


8': 大学院生の留学生は毎年何人きますか？

2016年

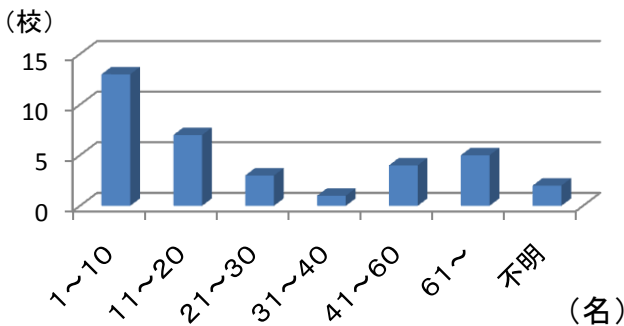


2017年

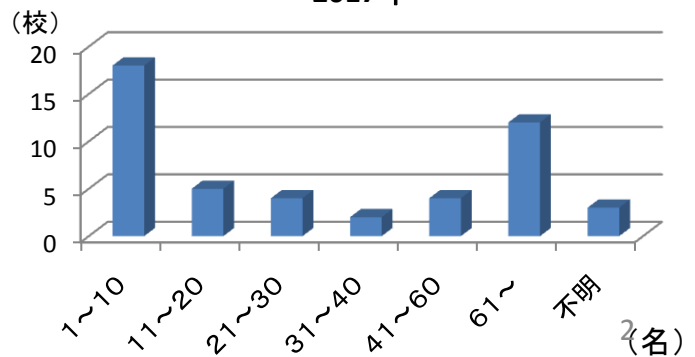


9': 留学生の宿泊施設はどの位の規模ですか？ (全学部)

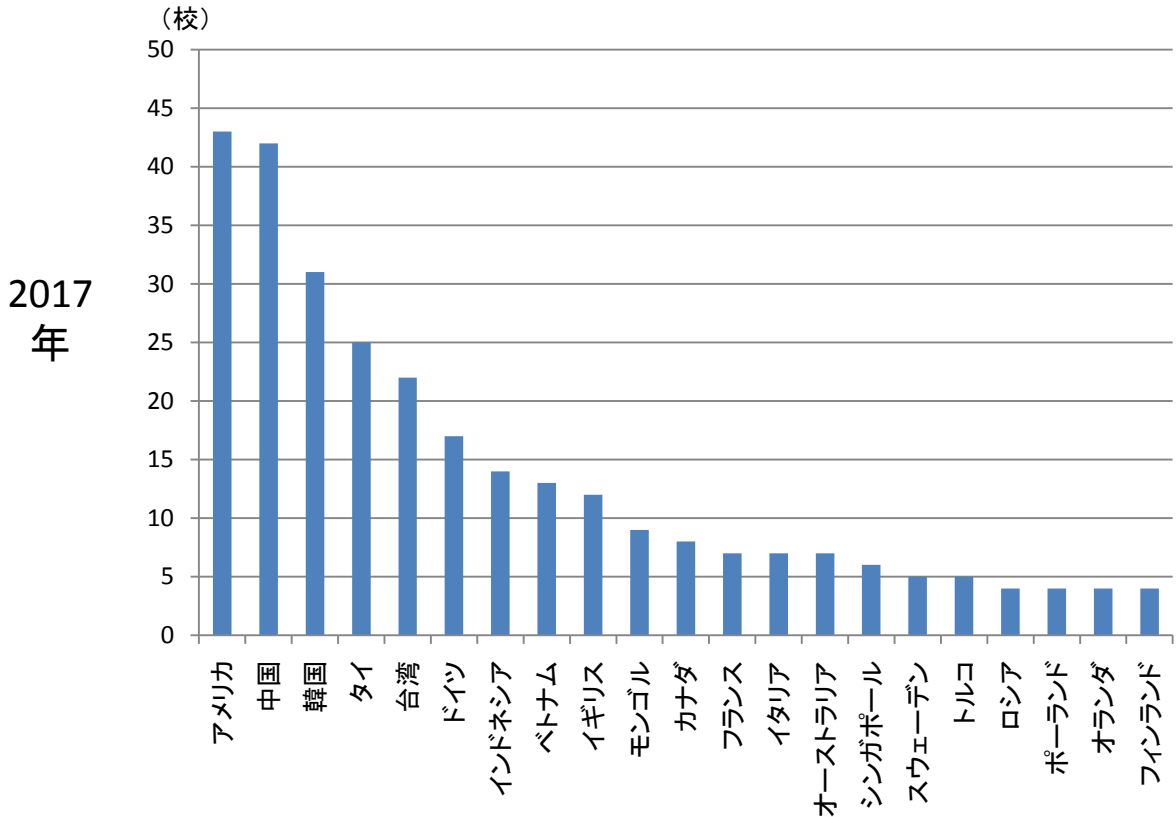
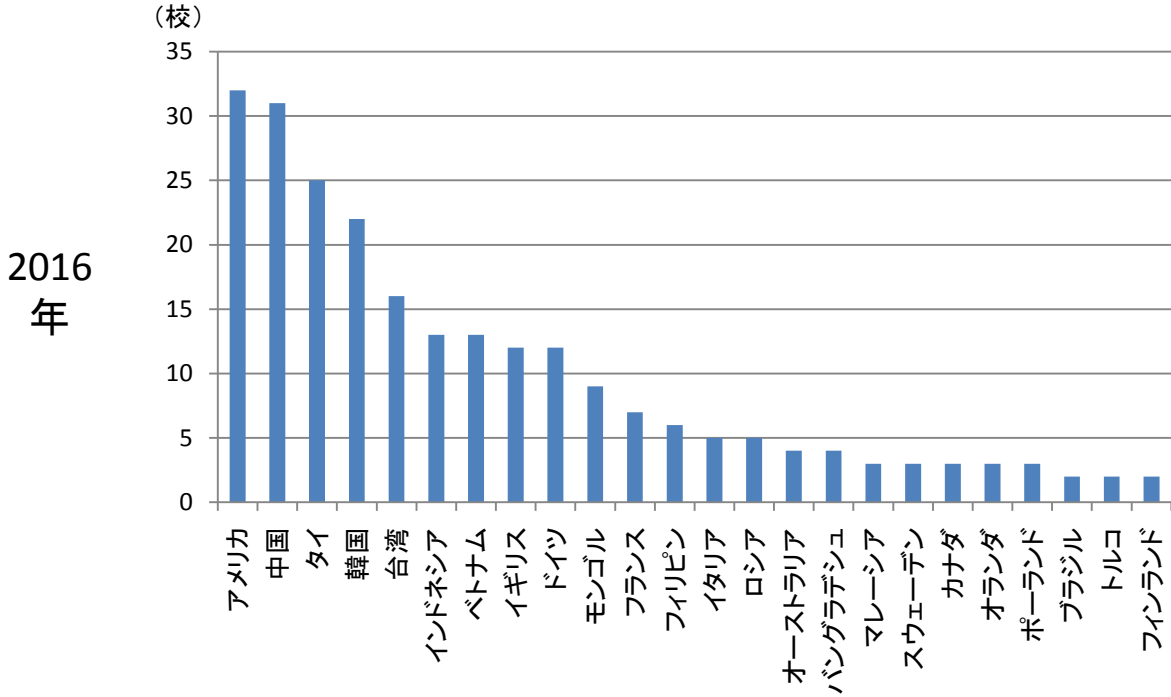
2016年



2017年



10: どちらの外国大学と連携していますか？



その他、マレーシア ブラジル インド オーストラリア チェコ フィリピン フィリピン バングラディッシュ デンマーク UAE
ネパール 香港 ミャンマー スイス カンボジア バーレーン 等

12: 現在、国際交流事業としてどのような取り組みを予定しているか。

・協定大学との交換留学(短期・長期)	20校
・留学生交流事業	19校
・海外協定校の拡充	14校
・国際シンポジウム、セミナー、学術集会の開催	12校
・研究者受入・派遣	11校
・医学生の臨床実習相互派遣(6年次の実習先として海外施設で行う事も推奨している。)	6校
・教職員受入・派遣	5校
・海外研修プログラムの実施	4校
・JICA /JST事業の展開	4校
・留学生への助成金の案内	4校
・スーパーグローバル大学創成支援事業(JSPS)	3校
・ダブルディグリープログラム(予定含む)	3校
・国際交流センターの設立	3校
・語学教育(TOFEL、ITPなど)	2校
・共同研究	2校
・さくらサイエンスプログラム	2校
・学生、外国人研究者受入体制の整備、補助事業	2校
・ジョイントディグリープログラム(予定含む)	1校
・J-GRID事業	1校
・その他	



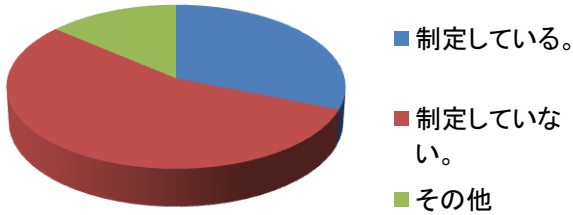
- 特別外国人大学院生の受入れ
- 海外医学医療支援
- 国際学術交流事業に対する助成
- 海外広報
- 姉妹校とのJoint Scientific Meeting
- 国連アカデミックインパクト(UNAI)への参加
- 海外ボランティア活動
- 外部団体とのイベント
- 危機管理体制の構築(渡航前オリエンテーション等)
- ネイティブのSPIによる医療面接授業
- 国際遠隔講義
- 海外プログラム自主研修
- マダガスカルの口唇口蓋裂医療協力団派遣等
- 授業の3分の1を英語で実施する
- 留学報告会

13: 今後の国際交流連絡会への希望。

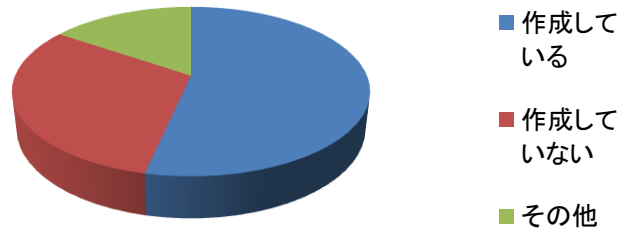
- 他大学との情報交換が可能なグループディスカッションを希望する。
- 各大学での国際交流・海外研修渡航における危機管理体制について情報共有できればよいと思う。(4校)
(海外からの医学生および研究者の保険をどのようにしているかを知りたい。)
- 出来る限り参加させて頂きます。(2件)
- 各大学の国際交流センター間で情報交換が容易になるよう各大学の担当課の連絡網を作成して頂きたい。
- 留学生宿舎・短期研修プログラム等について、各校の取り組みを伺いたい。
- 本学の国際医学交流の現状としましては、学生向けの交換留学、春季語学研修などに加え、提携校との教員の交換留学(教員短期留学制度)も行っております。今後も様々な形で医学交流の国際化に貢献していきたいと考えております。
- 今回の会を本学が主催させて頂くにあたり、是非参加校からのフィードバックを頂ければと存じます。
- 電子媒体Eメールでの連絡、回答が出来るようフォーマットを送付して頂きたい。

(2)海外留学の危機管理についてのアンケート(2017年7月実施)

質問1 海外渡航危機管理に係る規定を制定していますか。



質問2 海外渡航危機管理マニュアル(ガイドライン)を作成していますか？



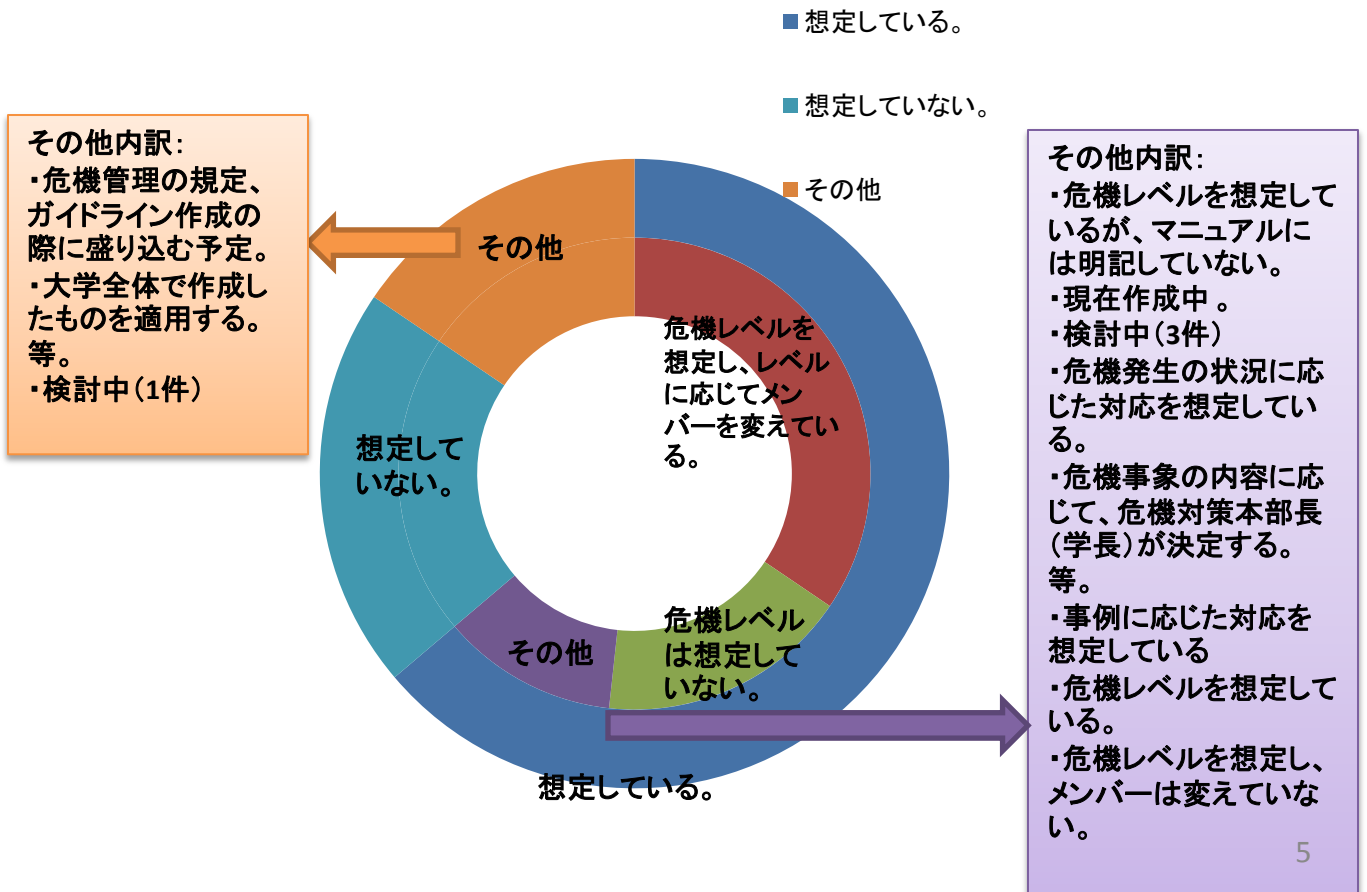
その他内訳:

- ・作成中。(2件)
- ・検討中。(4件)
- ・危機管理規定の定めはあるが、海外渡航には特化していない。
- ・危機管理規定を制定しており、海外渡航に関わる危機管理もこの中に含まれる。

その他内訳:

- ・作成中。(2件)・検討中(3件)
- ・外務省のマニュアルを利用している。
- ・先般作成して、現在ブラッシュアップを行っている。
- ・危機管理マニュアルを作成しており、教職員・学生の海外渡航に関わる危機管理も含んでいる。
- ・すでに大学全体として、作成しているが、更に詳細を検討中。
- ・大学全体で作成したものを基に、医学部で作成中。現在は、大学作成のマニュアルで対応。

質問3 危機発生時に対策本部の設定を想定していますか。



その他内訳:

- ・危機管理の規定、ガイドライン作成の際に盛り込む予定。
- ・大学全体で作成したものを適用する。等。
- ・検討中(1件)

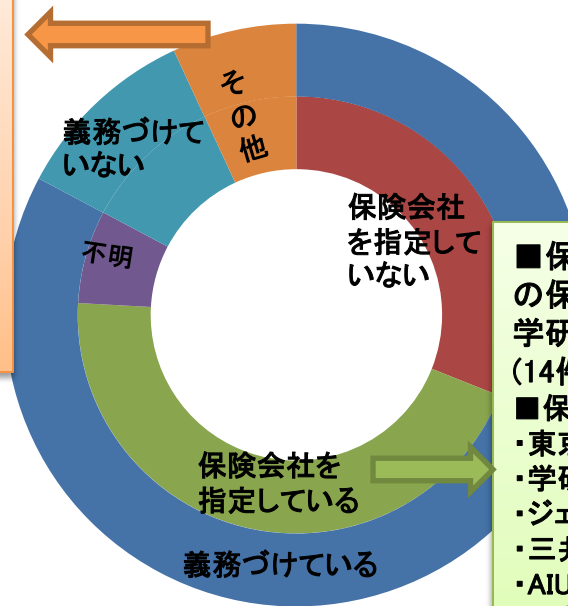
その他内訳:

- ・危機レベルを想定しているが、マニュアルには明記していない。
- ・現在作成中。
- ・検討中(3件)
- ・危機発生状況に応じた対応を想定している。
- ・危機事象の内容に応じて、危機対策本部長(学長)が決定する。等。
- ・事例に応じた対応を想定している
- ・危機レベルを想定している。
- ・危機レベルを想定し、メンバーは変えていない。

質問4 学生に対し海外旅行保険の加入を義務付けていますか。

その他内訳:

- ・危機管理マニュアルが作成されるまで加入を強く推奨している。
- ・大学で一括加入している。
- ・大学の負担で加入させている。(三井住友海上火災保険)
- ・強く推奨している。
- ・正課による海外渡航の場合のみ加入。



■保険会社を指定している場合の保険の種類:

学研災付帯海外留学保険 (14件)

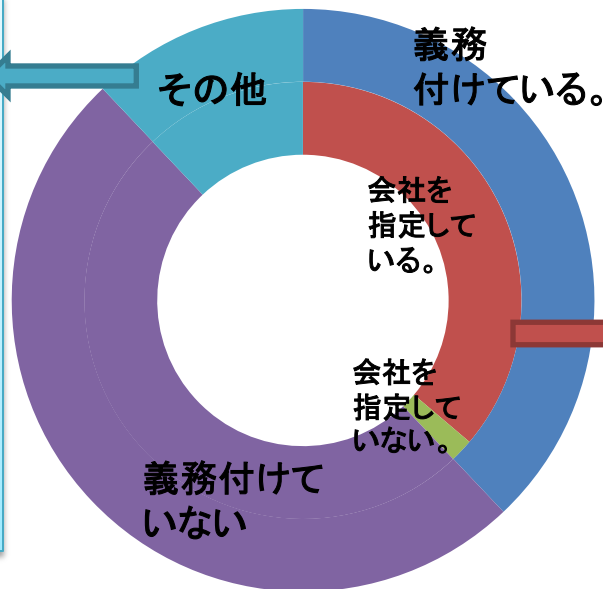
■保険会社内訳:

- ・東京海上日動(7件)
- ・学研災付帯(3件)
- ・ジェイアイ傷害(2件)
- ・三井海上(1件)
- ・AIU(1件)
- ・公益財団法人 日本国際教育支援協会(1件)
- ・学研災付帯(4件)

質問5 学生に対し留学生危機管理サービス等への加入を義務付けていますか。

その他内訳:

- ・金銭的な面も考慮し、加入の義務付けの有無を検討している。
- ・外務省海外旅行の登録「たびレジ」の登録は義務付けている。
- ・推奨している。
- ・個人で行く場合は任意。
- ・おおよそ6ヶ月を上回る期間の受入れ学生のみ義務付け。
- ・JCSOS海外留学生安全対策協議会を推奨。
- ・強く推奨している。



会社名内訳:

- 日本エマージェンシーアシスタンス(株): 7件
- 日本アイラック: 5件
- 特定非営利活動法人海外留学生安全対策協議会(JCSOS): 3件
- 外務省たびレジ: 1件

何かご意見がありましたら、ご記入下さい。

■上記に関しては今年度、制定するべく準備を進めています。他大学の取り組みについて、教えて頂ければ幸いです。

■本学では、学生向け留学準備事前セミナー等の際に、外務省作成の「海外安全虎の巻」を基に、安全管理講習の時間を設け、学生への注意喚起に努めております。等。